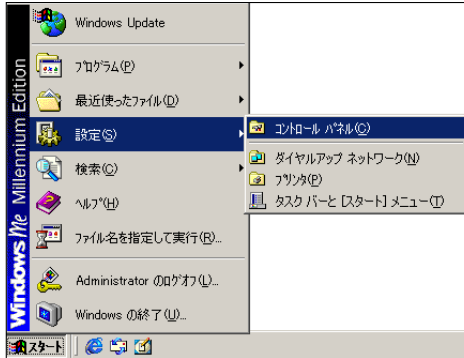
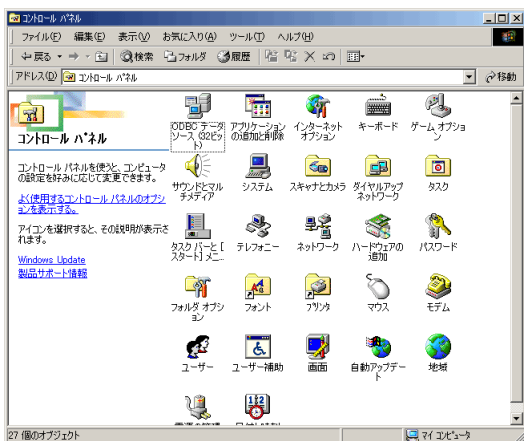


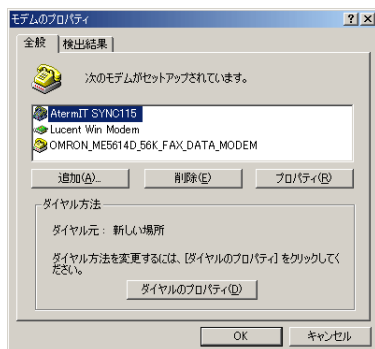
- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] から [コントロールパネル] をクリックします。



- 2 [コントロールパネル] 画面が表示されますので、[モデム] アイコンをダブルクリックします。



- 3 [モデムのプロパティ] 画面が表示されますので、ご利用されるターミナルアダプタが一覧に表示されていることを確認します。

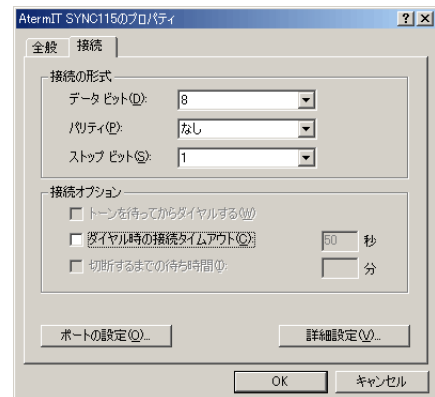


- 4 ご利用されるターミナルアダプタを選択し、[プロパティ] ボタンをクリックします。[ターミナルアダプタのプロパティ] 画面が表示されますので、[全般] タブをクリックし、以下の設定を行います。



- ◆ ポート：ターミナルアダプタが接続されているポートを選択する
- ◆ 最高速度：任意
※通信速度の2倍程度が適当です。

- 5 [接続] タブをクリックし、以下の設定を行います。



データビット：

- ◆ 8：選択する

パリティ：

- ◆ なし：選択する

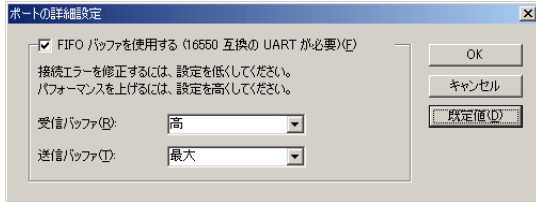
ストップビット：

- ◆ 1：選択する

接続オプション：

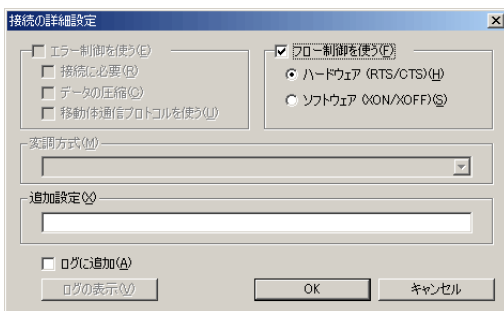
- ◆ ダイアル時の接続タイムアウト：任意

- 6 右下の [ポートの設定] ボタンをクリックし、以下の設定を行い [OK] ボタンをクリックします。



- ◆ FIFO バッファを使用 (16550 互換の UART が必要) : チェックする
- ◆ 受信バッファ: 任意
- ◆ 送信バッファ: 任意

- 7 [接続] 画面に戻りますので、左下の [詳細] ボタンをクリックし、以下の設定を行い [OK] ボタンをクリックします。

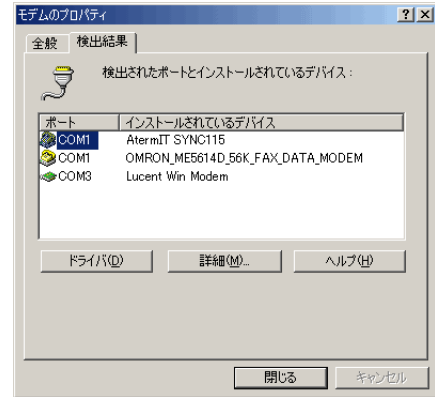


- ◆ フロー制御を使う: チェックする
- ◆ ハードウェア: 選択する
- ◆ 追加設定: 空白
- ◆ ログに追加: チェックしない

- 8 [ターミナルアダプタのプロパティ] 画面に戻りますので [OK] ボタンをクリックします。



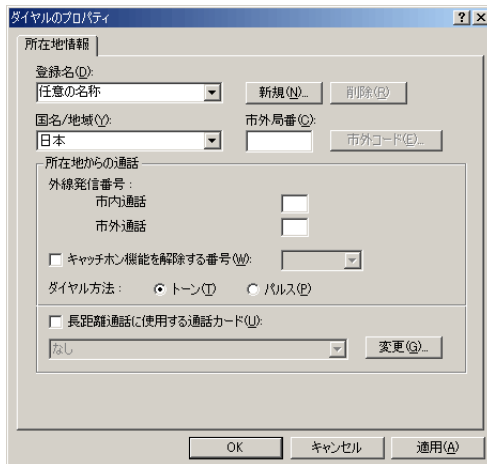
- 9 [モデムのプロパティ] 画面に戻りますので、[検出結果] タブをクリックし、ご利用されるターミナルアダプタを選択した状態で [詳細] ボタンをクリックします。



- 10 しばらくして [コマンド]、[応答] 欄に文字が表示されれば、パソコンとターミナルアダプタとの通信は出来る状態になっています。[OK] ボタンをクリックします。



- 11 [全般] タブを選択し [ダイヤルのプロパティ] ボタンをクリックします。[ダイヤルのプロパティ] 画面が表示されますので、以下の設定と入力を行い [OK] ボタンをクリックします。



- ◆ 登録名：任意の名称
- ◆ 国名 / 地域名：日本
- ◆ 市外局番：空白

所在地からの通話：

- ◆ 市内通話：空白
- ◆ 市外通話：空白
- ◆ チャッチホン機能を解除する番号：チェックしない

ダイヤル方法：

- ◆ トーン：選択する
- ◆ 長距離通話に使用する通話カード：チェックしない

- 12 [モデムのプロパティ] 画面に戻りますので、[OK] ボタンをクリックし設定を終了します。

